

ご来院の皆様へ

臨床研究「消化管異物における内視鏡的異物除去術の有効性の検討」へのご協力をお願い

1. はじめに

消化管異物は、消化管に穴が空いてしまう（穿孔）ことや、詰まることで食事が通らなくなる通過障害の症状を起こすことがあります。緊急で除去が必要となる場合があります。上部消化管内視鏡（胃カメラ）で異物の除去を行うことが多く、当院においてその処置がどの程度有効であったかを検証し、今後の診療の改善に務めることとしました。ご理解とご協力を頂きますようお願い致します。

2. 研究の方法について

当院で2010年1月以降、胃カメラで異物除去を行った患者様について、次の情報を集積し、後ろ向きに検討しました。

- ・ 患者さんの背景（年齢、性別、外来または入院など）
- ・ 異物の特徴（異物の種類、停留部位、大きさなど）
- ・ 胃カメラの処置内容（胃カメラの設定、回収時に使用した処置具や種類、処置成功の成否、処置時間、合併症の有無など）

なお、本研究は当院の倫理委員会により所定の審査を経て、許可を得て行っております。

3. 診療情報等の管理について

研究のデータは主に電子的に処理され、本研究の結果を解析するために使われます。解析のために患者様の診療に関する医療情報を使用させて頂く場合がありますが、個人情報保護のために、名前は記号や番号に置き換えて取り扱われます。皆様の個人情報の管理は十分慎重に行い、プライバシーの漏洩がないように致します。

4. 研究参加への同意または不同意について

この臨床研究への参加の同意・不同意は患者様の自由であり、同意しない場合でも、なんら不利益を受けることはありません。また、参加同意後もいつでもこれを撤回できます。研究への参加をご希望されない方、また参加同意を撤回されたい方は、お手数ですが次ページを印刷のうえご署名頂き、最寄りのナースステーションまたは臨床研究推進センターまでご提出をお願い致します。

5. 研究成果の公表について

この研究によって得られた研究成果などが、科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、公開内容には個人のプライバシーに関わることは含みません。

ご不明な点やご質問などございましたら下記連絡先までお願い致します。

2024年 3月 12日

〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528 TEL 0296-77-1121（代）

茨城県立中央病院 消化器内科 瀬山侑亮

<不同意書>

茨城県立中央病院 病院長 殿

私は、「消化管異物における内視鏡的異物除去術の有効性の検討」の研究に同意致しません。

____年 ____月 ____日

患者様ご氏名

ご家族ご氏名

(ご本人様またはご家族様ご署名)

- ・ご家族様にご署名の場合には、患者様ご本人のご氏名もご記入下さい。